

石狩川滝川地区水害タイムライン（試行用完成版）の概要

1. タイムラインとは: 想定される災害に対して、「いつ・誰が・何をするか」を時系列に示し、関係機関の災害時の「ぬけ・もれ」を防ぐ行動計画
2. 石狩川滝川地区水害タイムラインの対象としたハザード
 - ・ハザード: 昭和56年8月豪雨タイプ、前線の停滞及び台風接近にともなう大雨による内水はん濫及び外水はん濫(暴風は考慮していない)
 - ・タイムラインの対象時刻: 水害対応の事前準備、気象台による大雨に関する説明会の実施及び台風の接近～事後対応の実施

石狩川滝川地区水害タイムライン（試行用完成版）の構成

タイムライン (TL) 防災対応レベル	時間 (目安)	想定される状況	主な対応 []内は対象エリア、TLレベルはタイムライン防災対応レベルを示す	実施主体	備考
レベル1	-96時間 ～ -72時間	前線の停滞、台風の接近 降雨なし 気象台が台風説明会を開催、または前線及び台風の大 雨により滝川市で水害が発生する可能性	タイムラインの立ち上げを決定	市、国、道	大雨・台風に対する防災対応を円滑に行うための 事前準備と情報収集 平常業務の延長として実施
			各機関によるタイムラインに基づく防災行動開始	全機関・団体	
			大雨や台風による災害発生に警戒した情報の収集	全機関・団体	
			今後の防災対応のための資機材・設備の準備・確認	全機関・団体	
レベル2	-72時間 ～ -24時間	前線による雨が降り始め 局所的に急激な大雨 気象台から滝川市を対象に大雨警報の発表 大雨による内水はん濫の発生	TLレベル2への移行を決定	市、国、道	内水はん濫への警戒、内水はん濫対応の実施
			[内水はん濫エリア] 避難所の開設	市	
			[内水はん濫エリア] 避難準備情報・避難勧告の発表	市	
			[内水はん濫エリア] 要配慮者の避難支援と住民の避難の実施	市、消防、警察、地域組織等	
レベル3	-24時間 ～ -12時間	長時間の降雨による石狩川・空知川の水位の上昇 水防団待機水位を超過 今後も降雨は継続する見込み	TLレベル3への移行を決定	市、国、道	外水はん濫発生に備えた対応の準備 内水はん濫エリアの拡大に対する交通規制対策の 実施
			[外水はん濫エリア] 避難所の一部開設	市	
			[外水はん濫エリア] 住民の自主避難の実施	市	
			[外水はん濫エリア] 要配慮者の早期避難支援の実施	市、消防、警察、地域組織等	
レベル4	-12時間 ～ -0時間	長時間の降雨による石狩川の水位の上昇 3時間後に避難判断水位に到達する見込み 降雨の継続	TLレベル4への移行を決定	市、国、道	水位予測を参考に早めの行動の実施
			[外水はん濫エリア] 避難所の開設	市	
			[外水はん濫エリア] 避難準備情報の発表	市	
			[外水はん濫エリア] 住民の自主避難の実施	市、消防、警察、地域組織等	
レベル5	-6時間 ～ 0時間	長時間の降雨による石狩川の水位の上昇 はん濫危険水位を超過	[外水はん濫エリア] 要配慮者の避難支援の実施	市、消防、警察、地域組織等	住民・要配慮者の避難完了 外水はん濫発生前に、避難支援、水防活動等の現 場対応者の全員退避 浸水域内の市役所に設置した災害対策本部を、浸 水域外へ移設
			[外水はん濫エリア] 要配慮者の避難支援の実施	市、消防、警察、地域組織等	
			現場対応者の退避の実施	全機関・団体	
			市災害対策本部の移設の実施	市	
発災	0時間	石狩川の堤防決壊、空知川の越水			
緊急対応 応急復旧対応	0時間 ～ +168時間	石狩川の堤防の決壊、空知川の堤防からの越水により、 市街地では浸水被害が発生。浸水域の拡大。 天候の回復とともに、石狩川の水位低下。浸水域の縮 小。	逃げ遅れた人の安全確保・救助活動の実施	市・国・道	現場対応者の安全を確保しながら被害状況を確認。 迅速な復旧活動への備え。 破堤進行の終了とともに、堤防の応急復旧や排水 作業を開始。
			作業員の撤退解除とともに、ポンプ排水および堤防の応急復旧を開始	市・国・道・協力機関	
			浸水が解消された現場から、交通規制対象の縮小・解除 排水作業の完了に合わせて、滝川市災害対策本部の廃止	交通系機関・団体 市	

